

## 事後評価概要資料

番号	2001	担当課名 河川砂防課			
事業名	総合治水対策特定河川事業		事業主体	埼玉県	
路線・河川・地区名	一級河川青毛堀川 (花崎多目的遊水地)		事業箇所名	加須市	
事業完了年	H21年度		事業完了後の経過年数	2年	
事業概要	目的	青毛堀川流域で発生している浸水被害の軽減を図る。			
	必要性	青毛堀川上流域では昭和40年代後半から都市化が急速に進み、浸水被害が多発するようになったことから、上流域の洪水調節及び下流域の負担軽減を担う遊水地整備が必要となった。			
	効果	調節池の暫定供用開始により、台風や豪雨による青毛堀川上流域での浸水被害の軽減が図られた。			
	事業内容	総事業費	14,833百万円	事業期間	S63~H21 (22年間)
	貯水容量：891千m <sup>3</sup> 主な内容：掘削工、越流堤、排水機場、樋管工 計画緒元：ピークカット量32m <sup>3</sup> /s (確率規模1/10 1時間最大雨量26.6mm 総雨量217mm/48hr)				
事業概要図	<p style="text-align: center;">花崎多目的遊水地平面図</p> <p>遊水地(A1) 貯水面積11.2ha 貯水容量45万m<sup>3</sup></p> <p>遊水地(A2) 貯水面積8.1ha 貯水容量20.5万m<sup>3</sup></p> <p>遊水地(B) 貯水面積9.2ha 貯水容量23.6万m<sup>3</sup></p>				
事後評価	事業の効果の発現状況	○改修前後の同程度の総雨量による被害の比較			
		浸水実績年度	浸水戸数(床上)	浸水戸数(床下)	浸水面積(ha)
		S57 (台風18号)	11戸	52戸	368
		H16 (台風22号)	0戸	12戸	0.1
	各雨量	時間雨量 23mm 24時間雨量 185mm 総雨量 247mm			
	各雨量	時間雨量 18mm 24時間雨量 163mm 総雨量 186mm			
効果分析の要因の変化	H15再評価との比較				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体事業費 14,833百万円→14,833百万円 (変化なし)</li> <li>・事業期間 S63~H22→S63~H21 (1年減)</li> <li>・B/C 1.04→1.04 (変化なし)</li> </ul>				
事業実施による副次的効果	別途事業により、遊水池の周囲を遊歩道として整備しており、利用者に安らぎを与える水辺空間となっている。				
評価結果及び考察	(評価結果) ○花崎多目的遊水地を整備したことにより、昭和57年の台風18号と同規模の雨が降った平成16年の台風22号の豪雨において、浸水被害がほぼ解消された。また、平成13年の暫定供用開始から遊水地に38回の流入実績があり、浸水被害の軽減に大きな効果を発揮している。 (考察) ○花崎多目的遊水地の整備により、青毛堀川上流の浸水被害が解消された。今後も、従来どおりの下流側からの河川整備と合わせ、上流部に位置付けられた調節池を先行して整備し、上流域の早期の浸水被害解消に取り組む必要がある。				
特記事項					